

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

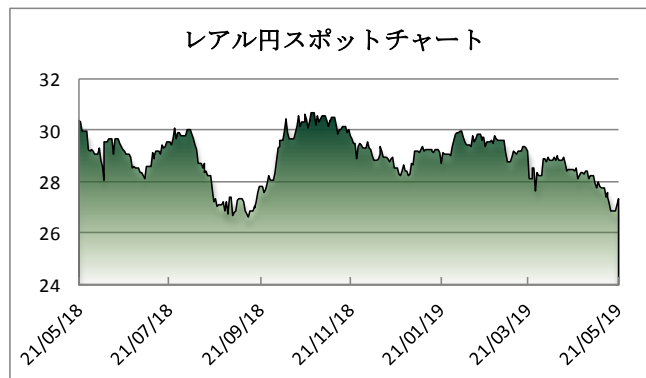
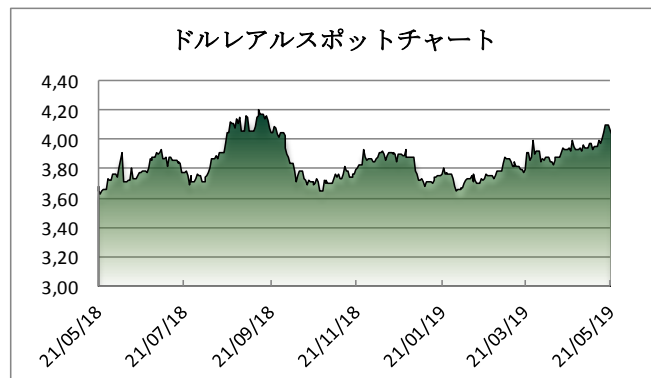
マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、米商務省が華為技術(ファーウェイ)に対する米製品の禁輸措置に関して一部企業に90日間の猶予期間を与えると発表したことでややリスクセンチメントが改善し、一時4.11台前半まで進行していたレアル売りも、引けにかけては反発。4.03台後半で取引を終えた他、ボベスパ指数も米株式市場の上昇を背景に水準を切り上げ、前日比2.8%高を記録した。年金改革法案について、Bolsonaro大統領は法案が修正される可能性について言及したものの、(Maia下院議長が属する)DEMの代表であるElmar Nascimento氏が、「法案の変更は既存のテキストに加筆修正されるという意味であり、内容自体の大きな変更を意味していない。ミスコミュニケーションである」と発言するなど、政府内でも引き続き情報が錯綜している。議会との調整が難航している年金法案であるが、マーケットの一部では依然として楽観的な見通しも示されている。大手コンサルティング会社Eurasiaは、同大統領の周辺でノイズは続いているものの、「社会保障改革を巡る抵抗はいずれ沈静化する」との前提の下、法案が承認される確率を従来の70%から80%に引き上げた(歳出削減規模については5000-7000億レアルのレンジを想定)。また、ブラジル国内の著名ヘッジファンドであるSPXも、顧客宛の月例レターの中で、「我々は政府が年金法案を承認に導くと確信している」と記載。また、「賢明な議会はこの法案が自分自身の利益のためではないということを認識しており、社会保障改革なくして、ブラジルが財政危機から脱することができないということも理解している」との見解を示し、(Maia下院議長同様)法案は第3四半期末にも下院を通過できると予想している。

マーケットデータ

Indicator		Unit	5月20日	5月21日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	4,0966	4,0392	-1,40%	2,85%	3,6374	4,1217
	対円	JPY	26,87	27,36	1,82%	-4,01%	30,08	26,68
	対ユーロ	BRL	4,5731	4,5079	-1,43%	2,14%	4,1646	4,6037
円	対ドル	JPY	110,06	110,50	0,40%	-1,31%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	122,89	123,33	0,36%	-1,92%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	91.946	94.485	2,76%	-0,10%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	183,20	178,11	-2,78%	3,64%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,98	8,79	-2,12%	-1,95%	9,34	8,70
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,44	6,42	-0,39%	-0,54%	6,69	6,32
3 Months US Dollar Libor		%	2,52338	2,52350	0,00%	-2,23%	2,8039	2,5180
CRB Index (国際商品指数)		Index	181,70	181,97	0,15%	-2,76%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。